

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ガス気球運行事業			事業番号	008-096
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出		
			有	取組の方向性	②大仙公園を活かした魅力あるおもてなし環境の整備				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
			有	取組	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画	堺観光戦略、堺・世界遺産魅力創造ロードマップ							
3	事業開始年度	令和 3 年度		点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、民間企業						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	国内外の観光客、堺市民				対象数	—	
						単位	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	上空から百舌鳥古墳群や堺の街並みを眺望できるガス気球を整備し、運営することで、百舌鳥・古市古墳群の歴史的な価値や雄大さなどの魅力を伝達し、未来への世界遺産継承に向けた機運を醸成する。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>【運行開始前】</p> <p>○ガス気球設置予定地（大仙公園内）の埋蔵文化財調査、地盤の整地、進入防止柵などの整備</p> <p>【運行開始後】</p> <p>○気球設置による「価値や魅力の理解への効果」「世界遺産への景観・環境面での影響」などを検証するための調査・分析の実施</p> <p>○古墳群を次世代に継承していくため、子どもたちに気球への搭乗体験の機会を提供</p>						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など							
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	ガス気球協定締結事業者						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 百舌鳥・古市古墳群の価値に対する理解度	%	目標値	—	75	78	90		
		実績値	—	—				
		達成率	—	—				
当該指標を選定した理由		ガス気球の運行を通じて、古墳群の価値理解を深める取組を推進することにより、事業目的に寄与すると考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		ガス気球利用者アンケートにおいて、「古墳群への理解が深まった」と答えた割合						
12 活動指標(成果を上げるための手段)	人		実績		目標			
			令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	—	12,600	80,000		
			実績値	—	—			
		達成率	—	—				
当該指標を選定した理由		ガス気球利用者が増加することで、古墳群の価値理解を深めることに寄与すると考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		ガス気球運営事業者による予測						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	ガス気球運行事業	事業番号	008-096
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	0	0	81,138	27,092	54,788
13 財源内訳					
国支出金	0	0	0	0	0
府支出金	0	0	13,705	27,082	0
市債	0	0	0	0	0
その他 (寄付金、基金)	0	0	54,575	10	34,404
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	10,000	0	18,160
一般財源	0	0	2,858	0	2,224
14 人件費 (b)	0	0	16,400	16,400	16,400
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	97,538	43,492	71,188

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								R3	決算
16 事業費内訳	ガス気球試行運行検証経費	R3	決算	0	0	R3	決算		
		R4	予算	2,224	2,224	R4	予算		
	子ども気球体験経費	R3	決算	0	0	R3	決算		
		R4	予算	19,547	0	R4	予算		
	基盤整備負担金	R3	決算	27,082	0	R3	決算		
		R4	予算	0	0	R4	予算		
	世界遺産保全活用推進基金積立金	R3	決算	10	0	R3	決算		
		R4	予算	33,017	0	R4	予算		
		R3	決算			R3	決算		
		R4	予算			R4	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① ガス気球利用者数	人	—	—
② 上記①にかかる年間経費	千円	—	27,092
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度内に試行運行を開始できなかったため、単位あたりの経費は算出できないが、ガス気球に係る基盤整備にあたっては、大阪府の補助金を活用したほか、運行が開始された際にふるさと納税の活用を予定するなど、一般財源の捻出を抑えることで、費用対効果を高めるよう努めている。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による気球の製造・輸送スケジュールの遅延及び英国の気球製造企業のスタッフの入国が制限されていたことに加え、ヘリウムガスの世界的な供給不足により、令和3年度内に試行運行を開始できなかったが、ガスの調達目途がつき次第、速やかに対処できるよう準備を進めた。</p> <p>また、今後、運行が開始された際には、大仙公園エリアへの来訪者数の増加に大きく寄与するものと考えている。</p>
----	--